

要旨

佐岡地区中後入・有谷の空間的特質

社会システム工学コース

1205091 大道 直紀

本稿は、佐岡地区の中後入と有谷を対象領域とし、その空間的特質を明らかにすることを目的としている。空間的特質とは、空間現況とそこに至るまでの変遷、空間構成とその変遷、さらに空間認識の変遷を含んだ総体を指す。

中山間地域での居住者の生活において、里山の利用は欠かせないものであった。河川からは田畑や生活に必要な水が引かれ、山林は建築資材や生活資源を提供してくれる場であるとともに、畏敬する対象でもあり、そこには神社や祠、先祖を祀る墓地が配されていた。このように里山には、生活とそれを支える思想があった。

しかし、現代の日本における里山は、人口流出による過疎化、生業の変化に伴って、放棄され管理されていない農地や森林が増加し、里山の様相は大きく変容してしまう。また、高知県では、江戸時代以前から続く集落の消滅さえ発生しており、これは他の地域では見られない現象である。

対象領域の中後入と有谷は、高知県中部を流れる物部川の北岸に位置し、ともに里山を有し、かつ隣接する2地区である。両地区は1960年代頃から過疎化や高齢化が本格的に進行し、小集落の幾つかは既に消滅、あるいはそれに近い状況にある。また、農地に目を転じると、多くは杉の植林により姿を消し、わずかに残存していた農地もまた耕作放棄地になってしまったものが多い。このような里山において、いかに生業をなし、聖地や葬地がいかに配され、そこにはどんな思想があったのかを記録する必要が急務であり、またどのような過程を経てこれらが現在に見るかたちへと変遷したかも辿る必要がある。

本稿では以下のプロセスにより考察をすすめていく。中後入と有谷両地区において、かつて里山が豊かに機能していたころの空間（原型空間）を起点に、現在みる空間（現在型空間）までの変遷を明らかにする。次いで、原型空間と現在型空間の空間構成ダイアグラムを提示し、その特質を把握する。最後に空間構成ダイアグラムの分析を通じて空間認識ダイアグラムを導出する。

空間認識を含む空間的特質を考察することで、空間記録だけでなく、その空間を支える観念、すなわち各時代の生活観や他界観の在り方も把握し、逆に、観念から具体的な空間を導く道筋

を知ることできる。里山において、空間認識を含む、空間における「変わるもの」と「変わらないもの」を、複合的に知ること、そのことにより、来るべき未来の里山整備のための手がかりを示したい。

Abstract

Considerations on the spatial quality of Naka-gonyu and Aratani Village in Saoka

Infrastructure Systems Engineering Course

1205091 Naoki Omichi

This purpose is a discussion on the spatial qualities of the Saoka area in Naka-gonyu and Aritani. Spatial characteristics are spatial configurations that can be seen from the current space and its transition, or space recognition.

Utilization of Satoyama was indispensable in the life of residents in the inter-mountainous area.

However, in contemporary Japan in Satoyama, abandoned and uncontrolled agricultural land and forest increase, the appearance changes greatly. In Kochi Prefecture, even disappearance of villages that have continued from before the Edo period has occurred.

Naka-gonyu and Aritani districts, we will clarify the transition to the space when Satoyama once functioned abundantly and its current space, reveal the factors forming the spatial characteristics of each district.

By considering the nature of the space, not only the spatial record but also the ideas that support the space, that is, the way of view of the view of life and the view of the other world are grasped, and conversely, clues to get to know the path leading from the idea to the space are obtained be able to. Also, it is possible to comprehensively know what kind of space creates the presence or absence of spatial change, magnitude of magnitude, and whether it produces "changing things" and "unchanged" in space including spatial recognition become.